

宇和島水産高校「フィッシュガール」

私たちにだからできるPR

宇和島水産高校水産食品研究部「フィッシュガール」は、「愛育フィッシュ」と呼ばれる県産養殖魚をPRすることを目的に、平成24年に結成されました。

女子高生によるマグロの解体ショーは全国イベントなどで引っ張りだこで、シンガポールやハワイなど国外でも活動を展開しています。また、企業などと連携し、県産養殖魚を使った缶詰などの商品開発など水産食品研究部の活動にも積極的に取り組んでいます。

平成30年7月豪雨後には災害時の備蓄食料とし

て活用しようと、宇和島産マダイとジャガイモを使用した災害缶詰を地元中学校と協働で開発するなど、製品のPRだけではなく社会問題への取り組みにも携わりました。

これらの取り組みが評価され、昨年12月には「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第6回選定)において、全国で団体部門31地区の優良事例の1つとしても選定されました。フィッシュガールたちは、「宇和島の人や場所、食べ物などすべての魅力をPRして、さらに宇和島を盛り上げていきたいです」と抱負を語ってくれました。



有料広告